

ようこそ！



苫小牧市
社会福祉協議会

ふくしの力、**“彩”**発見
私たちは地域福祉活動を
サポートします



苫社協 ALLY

アライ
※ALLYとはLGBTQ+の人たちを理解し支援する人のことです

苫社協
マスコットキャラクター
「ハートマちゃん」

R6.8月版

社協会員のご案内

社協会員とは、苫小牧市社会福祉協議会の活動の趣旨にご賛同いただける法人の方、団体の方、個人の方です。社協会員には、以下の種類がございます。

種類		該当する方	会費
普通会員		各町内会	町内会加入世帯数に応じ 1世帯当たり 50円／年を乗じた額
特別会員	第1号 会員	個人の方	1口500円／年以上
	第2号 会員	法人・団体・ 事業者等の方	1口1,000円／年以上

※当会に対する会費は、所得税法78条3項及び法人税法第37条第1項、第4項に該当し、寄附金控除及び損金算入の取り扱いができます。

お預かりした会費は、社協で行う地域福祉事業に活用させていただきます。
みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

社会福祉法人 苫小牧市社会福祉協議会

住所 〒053-0021

苫小牧市若草町3丁目3番8号

市民活動センター内

電話 0144-32-7111

FAX 0144-34-8141

時間 8時45分～17時15分



●ホームページ

●ブログ



苫小牧市民活動センター（ふれあい3・3）

苫小牧市社会福祉協議会は苫小牧市民活動センターの指定管理業務を行っています

住所:〒053-0021 苫小牧市若草町3丁目3番8号
電話:0144-32-7111 FAX:0144-34-8141
開館時間:9時00分～21時00分 休館日:12/29～1/3



苫小牧市民活動センター

館内紹介

2階

苫小牧市社会福祉協議会
とまこまい成年後見支援センター

日常生活自立支援事業、
成年後見に関わる相談を
受付しています。



苫小牧市社会福祉協議会
ボランティアセンター
(地域福祉課 地域福祉第2係)



ボランティアの各種相談
を受付しております。

ボラセン
Instagram



ボラセン
Facebook



市民活動センターでは、
貸会議室の利用を受付
しております。



4階

男女平等参画推進センター

男女平等参画社会の実現を目
指し、各種講座、自主的団体活
動、交流事業、情報収集提供・
相談事業などを行っています。



男女平等
Facebook

3階

苫小牧市市民生活部
市民生活課
・計量検査所
・消費生活担当
消費者センター

1階ロビー
無料 Wi-Fi
使えます



1階

苫小牧市社会福祉協議会 地域福祉課 地域福祉第1係

生活支援コーディネーターおよび
コミュニティソーシャルワーカー
相談受付、ふれあいサロン事業、
犬猫一時預かり事業、だけボラ事
業、レクリエーション物品貸出、
移送サービス事業(勇払・樽前)等
を行っています。

生活支援
コーディネーター
Instagram



生活支援
コーディネーター
Facebook



苫小牧市社会福祉協議会
総務課・くらし支援課

くらし支援課
Instagram



【団体事務局】
苫小牧市老人クラブ連合会
苫小牧市遺族会
苫小牧市共同募金委員会

車いす・福祉車輛の貸出、心配ごと相談、
福祉人材バンクや各種福祉サービスの
受付を行っています。
また、市民活動センター貸館の受付を行
っています。





～会費を財源とする事業のご紹介～

皆さまからお預かりしました会費は、社協で行う苫小牧市民のための福祉事業に活用させていただきます。

ふれあいサロン

ふれあいサロンは、身近な場所で気軽に集い、仲間と楽しく過ごせる「地域の憩いの場」です。サロン活動を通じて、地域住民の社会参加や見守り、情報共有を図る事業です。



<参加者 A さん>

妻が亡くなり一人で淋しかったのですが、サロンで友だちができました。一緒におしゃべりをしながら過ごし、いつも楽しくて幸せな気持ちになります。ふまねっとやボッチャ、テーブルゲームなど、社協のみなさんが楽しませてくれるので、来月も来たいと思います。本当にありがたいです。



ハートマSTS

(移送サービス事業)

ボランティアの方々とネットヨタ苫小牧株式会社様、トヨタカローラ苫小牧株式会社様、株式会社セルオート様のご協力のもと、勇払・樽前にお住まいの高齢者のみなさんの病院送迎を行う事業です。



<送迎利用者 B さん>

バスのステップが高くてつらいので、今まではタクシーを使っていました。そして勇払から病院まではタクシー代が、往復10,000円ほどだったので、その負担が減り助かっています。



ボランティア(左)の支援により送迎車に乗り込む利用者(右)

犬・猫一時預かり事業

～入院するにあたり、誰の支援も見込めず

犬または猫のお世話が困難な方へ～

入院している間(最長で3ヵ月)、事業登録ボランティアが飼い主に代わり犬猫のお世話をします。

●預かり希望者(事前登録含) 76名

●ボランティア数 42名(R6年7月現在)



<預かり希望者 C さん>

今まで猫がいて入院を断ってきましたが、一時預かりをしていただき、本当に助かりました。今後も安心して暮らすことができます。



<預かりボランティア D さん>

犬猫は好きだけど、ペットを亡くしたばかりで年齢的にも今からは飼えませんが、一時預かりなら力になれるかと思ひ登録しました。利用者さんは慣れない環境に心配な様子ですが、ボランティアの飼育経験や、犬猫を大切にしたいにより、安心して預けてくれます。



あずかってもらって
たすかるニヤ～

子ども・若者への支援事業

いごこち
～igocoti～
コミュニティカフェ



まちなかの店舗やお寺を会場としてお借りし「若者向けの居場所づくり事業」を実施しています。自宅にこもりがちな方、不登校の中高生、生活に困りごとを抱える方などが、地域で孤立せず、安心して過ごしていただける場所や、他者とのつながりの機会を提供しています。

かざ
不登校座談会「風まち」



主に、不登校のご家族やご本人のお話の場として、集いの場を実施しています。話すことで、少しでも明日の自分が軽くなれば…そんな思いで開催しています。

